

問い合わせ先
海上保安庁警備救難部救難課
専門官 大河内 克朗
電話 03-3591-6361 (内線 5903)

平成 21 年 3 月 23 日
海上保安庁

「JASREP 顕彰式」の開催 ～救助の精神に敬意を表して～

海上保安庁では、JASREP 参加船舶のうち、平成 20 年の 1 年間を通じて通報件数が特に多かった船舶等に対して敬意を表するため、顕彰式を開催します。

本顕彰式では船舶の運航形態ごとに、外航船舶、内航船舶(旅客船)、内航船舶(旅客船以外)、漁船及び外国船舶の 5 部門に区分し、各部門で最も通報件数が多かった船舶を「最優秀通報船舶」、次に多かった船舶を「優秀通報船舶」、また、これまで優秀通報船舶等として顕彰されることがない船舶のうち、総通報件数が最も多いものを「優良通報船舶」として感謝状を贈呈します。

JASREP (ジャスレップ：日本の船位通報制度)
船舶からの現在位置や針路、速力などの通報を受けるもので、その船舶が海難に遭遇した場合、その位置の推測が可能になるとともに、付近で海難等が発生した際、付近を航行している船舶を早期に検索し、その船舶に対して救助の協力を要請することにより、迅速かつ効果的な搜索救助活動を可能にする任意の相互救助制度

1 開催日時及び場所

日時：平成 21 年 3 月 25 日(水) 16 時 00 分～17 時 00 分

場所：合同庁舎 3 号館 11 階海上保安庁会議室

- ・ 感謝状及び副賞(楯)贈呈
- ・ 海上保安庁警備救難部長挨拶
- ・ 概況説明、懇談会
- ・ 記念撮影

2 顕彰対象船舶：別紙のとおり。

3 贈呈者： 海上保安庁警備救難部長

(参考資料 1) JASREP の概要及び表彰基準

(参考資料 2) 平成 20 年の JASREP 概況

取材を希望する方は、平成 21 年 3 月 24 日までに海上保安庁政策評価広報室報道係(外線 3591-6361 内線 2221)までご連絡下さい。

顕彰対象船舶

最優秀通報船舶

部 門	船 名	運航者等
外航船舶	越後丸	NYK LNG シップマネージメント(株)
内航船舶(旅客船)	すずらん	新日本海フェリー(株)
内航船舶(旅客船以外)	ほくと	近海郵船物流(株)
漁船	しろちどり	三重県立水産高等学校
外国船舶	COLOMBO	Neptune Shipmanagement Singapore PL

優秀通報船舶

部 門	船 名	運航者等
外航船舶	あさしお丸	(株)商船三井
内航船舶(旅客船)	すいせん	新日本海フェリー(株)
内航船舶(旅客船以外)	とかち	近海郵船物流(株)
漁船	やいづ	静岡県立焼津水産高等学校
外国船舶	LNG VIRGO	Pronav Ship Management Inc.

優良通報船舶

部 門	船 名	運航者等
外航船舶	LNG VESTA	(株)商船三井
内航船舶(旅客船)	フェリーあまみ	奄美海運(株)
内航船舶(旅客船以外)	つるが	近海郵船物流(株)
漁船	第五十七 八興丸	八興漁業(株)
外国船舶	CRANE POSEIDON	Temm Marinetime Co Ltd.

JASREP (J A S R E P) (J A P A N E S E S H I P R E P O R T I N G S Y S T E M : 日 本 の 船 位 通 報 制 度)

1 目的

船舶の動静を把握することにより、海難救助の効率化を図ることです。

2 概要

海上保安庁はJASREPを運用し、参加船舶から任意に提供される位置等の情報をコンピューターで管理しています。これにより24時間毎の通報を遅延した船舶に対して、海上保安庁から連絡をとることにより安全を確認しています。また海難が発生した場合には、通報された位置情報から付近航行船舶の検索を行い、最寄の船舶の協力を得ることにより、迅速かつ効果的な搜索救助活動を実施しています。

3 対象海域・参加できる船舶等

(1) 対象海域

北緯17度線以北かつ東経165度以西の海域

(2) 参加できる船舶等

国籍、大きさ、種類等を問わず任意に参加することができます。

4 JASREP対象海域外からの通報

船舶を巻き込んだテロ、海賊等の脅威に鑑み、日本関係船舶の安全確保の一環として、JASREPの対象海域外を航行する船舶についてもJASREPによる船位の通報を推奨しています。

顕彰基準

1 最優秀通報船舶

毎年、1月1日から12月31日までの1年間において、官公庁に所属する船舶を除く外航船、内航旅客船、内航貨物船、漁船及び外国船の別に、総通報件数(航海計画、位置通報、変更通報及び最終通報の合計)が最も多い船舶

2 優秀通報船舶

1の期間において、官公庁に所属する船舶を除く外航船、内航旅客船、内航貨物船、漁船及び外国船の別に、総通報件数が第2位の船舶

3 優良通報船舶

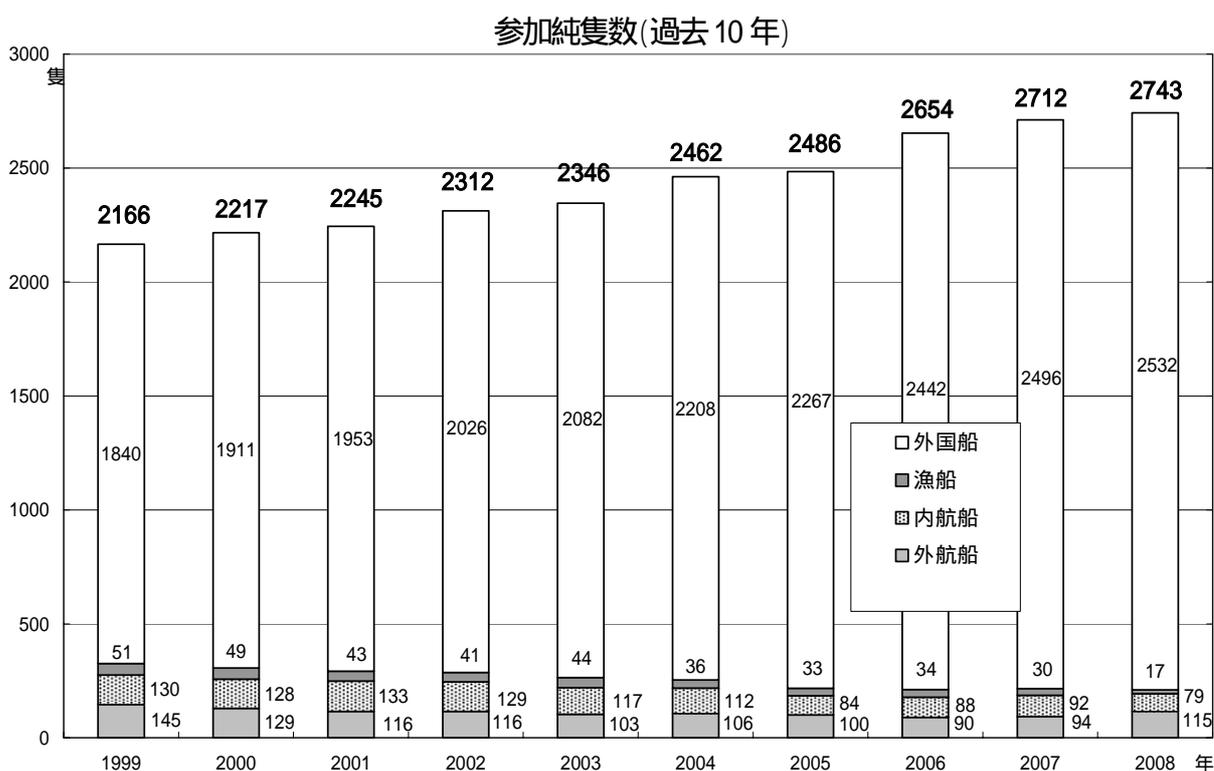
1の期間において、官公庁に所属する船舶を除く外航船、内航旅客船、内航貨物船、漁船及び外国船の別に、過去に最優秀通報船舶、優秀通報船舶及び優良通報船舶として顕彰されることがなく若しくは1又は2に該当しない船舶のうち、総通報件数が最も多いもの

平成20年のJASREPの概況

(1) 参加隻数

2008年のJASREPに参加した純隻数は2,743隻で、年々増加し、2008年は過去最高を更新しています。その内訳は、92%が外国船、4%が外航船、3%が内航船です。特に、外国船の参加隻数の増加が大きいです。

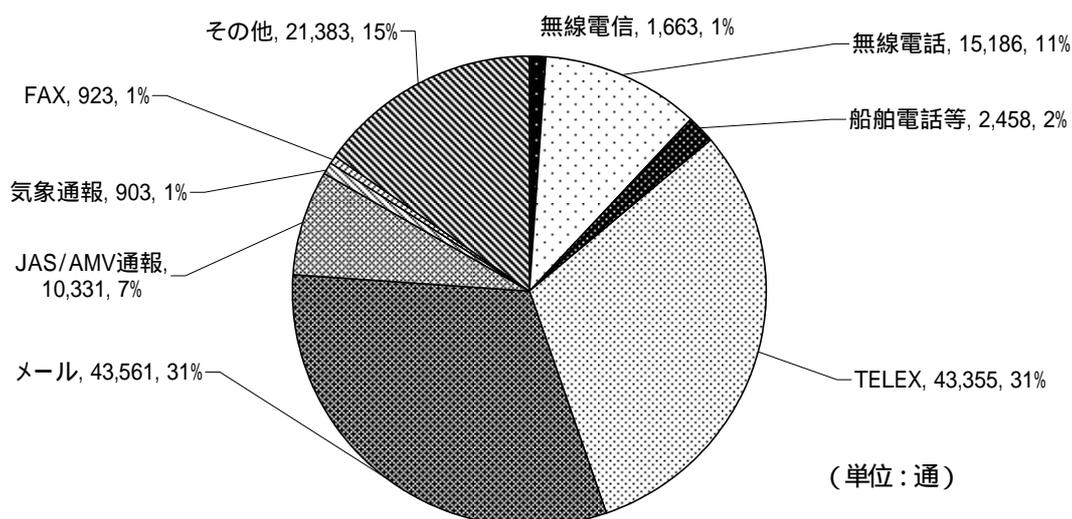
また、1日のうちで1回でも通報をした船舶の述べ隻数は約11万9千隻で、1日当たり平均326隻がJASREPに参加しています。



* 参加純隻数とは、1年に1回以上でも通報を行った船舶の合計で、1年でJASREPに何隻の船舶が参加しているかを示す。

(2) 通報

通報手段は、TELEX 及び電子メールが最も多く、次いで、無線電話となっており、2008 年は、全部で 139,763 通の通報がありました。



なお、電子メールによる通報は、2005 年 4 月からその受付を開始しておりますが、その取扱が年々増加しており、昨年の電子メールによる通報件数は、全体の通報件数の 3 割を占めています。

また、海上保安庁の海岸局で取扱う短波を用いた通報で使用する短波周波数帯のうち、通報実績の少ない 6MHz 帯、18MHz 帯、19MHz 帯及び 22MHz 帯について、平成 19 年 1 月 1 日からその取扱をやめております。